

他者に貢献することでこそ
本当の幸せを得られます



はなく、その財団が公益性の高い活動をきちんとしているかが大事ということですね。

蓮見 これも繰り返し返しの話になってしまいますが、財産をたくさんお持ちの方がここで貢献にその財産を活かしていくことが、その方々にとっても人生を良くしていくのだと思います。公益法人の設立を考えることで、富裕層の人たちが今まで「ためる」「増やす」ことに意識がいていたものを、今度は社会の困っている人たちに対して「与える」ということに意識が向かう一つのきっかけになればいいと思っています。

——ところで、御社は財産コン

サルディングの企業として、土地持ちの資産家や企業オーナー、金融資産家ら顧客を3000人以上抱えているそうですね。

蓮見 5月に発表した決算資料だと3258ファミリーです。そのうち個人資産家が約2700人、企業オーナーが500人です。金融資産家と不動産資産家という区分けで捉えるとしたら、7〜8割は土地持ちの不動産資産家の方々でしょうね。資産規模でいうと平均10億円ぐらいです。企業オーナーの方の場合はもっと多いと思います。

——今回、始めた公益法人設立支援サービスは、これまでの御社のコンサルティング業務の中で

はどんな位置付けになりますか。

蓮見 当社では総合財産コンサルティングとして、不動産小口化商品の提供や、地域創生コンサルティング、事業承継ファンドなど八つの個別サービスを提供してきました。公益法人設立支援は、それに続く新しいサービスだと考えています。公益財団について個別サービスとして新規のお客さまにも知ってもらいたい「青山財産ネットワークスという会社はそれ以外にもいろいろなサービスを提供しているのか。では財産全体についてのコンサルティングもしてもらおうかな」と考えていただけたらありがたいですね。

会社情報

青山財産ネットワークス [証券コード: 8929]

資産家や企業オーナー向け
財産・事業承継コンサルを展開

個人資産家や企業オーナー向けに財産・事業の承継に関連するコンサルティングを手掛け、資産運用のための不動産事業も行う。また、2025年1月、「相続」に強みを持つ国内有数の専門家集団「チェスターグループ」との経営統合により、800名を超える従業員を有している。

業績の推移

